

飯泉滋教授との思い出

島津直也*

まずは、飯泉先生お疲れ様でした!! 飯泉先生ほど、生徒にやさしい方だと相当苦労したかと思います。その苦労をおかけした生徒の一人としてこの退官記念論誌集に参加させていただきます。

先生とは卒論でお世話になりました。先生に卒論をお世話になろうと思った理由というのはほんとに曖昧なもの……だったと思います。単純に先生の授業の内容が一番おもしろかったと思ったからだったはずですが、今更ながらにそんな決め方でよかったのかと思います……。しかし先生と接点のある時間はよい思い出がありません。これは結果ではあるけれど、良かったと思うしかない状態です。本当にありがとうございました。

先生に初めてお会いしたのは、大学入学試験の面接の場でした。先生は中央に座っておられて、私の目の前でした。そのときのことを私ははっきりと覚えているのに先生は忘れていましたね(泣)。そんなに印象が薄かったのかと反省してしまいました。

先生との思い出という内容でということですが、たくさんありすぎて書ききれないのが現状です。先生との接点全てが思い出なので、先生はほんとにインパクトのあるかたで、コメント・行動全てにおいて説得力があり、かつ、おもしろい。こんなことを言っては駄目かもしれませんが、卒論が一番大学の学科としての思い出の中で一番心に残っています。

それにしても、今思うと先生はタフでしたね。私の倍以上も年上なのになんでこんなに体力あるのかと野外調査をしていて常に思いました。さらに、石を割る技術もすごかったですね。私が力いっぱいたたいても割れない石を簡単に割っている光景なんて見飽きるほどでしたから。「石が割れ易いポイントを叩け」といわれていましたよね。そんなのわからないですって(笑)。

常に「社会に入ったら……」というように社会人の心構えなどを含めた卒論をしてくださったことには大変感謝しております。結局は食品メーカーのシステム管理の部署に入って、大学の勉強内容とは全く異なる内容を今しているわけですが、先生の教えが活きています。先生がよく言う「人に言われる前にやれ」、「自己主張をしろ」というのを実践しています。おかげでやる気を認めてもらえ、仕事をすでに任せられ、期待されているのを感じる環境です。たまに「そんなことはやらなくてもいい」って言われたりもしますが(苦笑)。しかし、その精神を忘れずに立派な社会人になって見せます!! 期待しててください!!

こんなに先生にはお世話になったのですが、一つだけ「物申す」っていうことがあります。先生「毒」吐きすぎですよ(笑)。一緒に卒論で野外調査に行ったときに昼食を食べたの覚えていますでしょうか? そのとき料理に対しても、その町の雰囲気等に対しても文句つけまくりでしたよね。個人的にはほんっとにおもしろくて涙がでるくらい笑いましたけど、周りの目を気にするようにした方がいいと思ったりもしました。ただ、先生はそういうことを言っても誰も気を悪くしないようなオーラがあるからいいですけど。

突然ですが、以上で終わりにいたします。文章の下手さは以前から先生にも嫌というほど注意されましたが、相変わらず大変申し訳なく思います。それに、あまり思い出話をすると先生に都合の悪い内容も出てきそうなので(笑)。では、先生が以前おっしゃっていたように世界中の教え子に会いに行くというようなイベントを是非実行してください。みなさんは先生を心から待っているはずですよ! これからの人生有意義で楽しいものにしてくださいね。それではお元気で!! 仕事お疲れ様でした!!

*島根大学総合理工学部地球資源環境学科卒業



卒業式後の飲み会にて